

令和 4 年度

事業報告書

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

社会福祉法人光明保育所

令和4年度社会福祉法人光明保育所事業報告

1. 法人運営について

令和4年度の法人運営では、理事会を2回開催し、議案13件及び報告事項について、審議・議決を得た

監事監査、理事会、評議員会の開催状況及びその内容法人変更登記の状況については以下のとおりであった。

(1) 監事監査の開催状況及びその内容について

	開催日時・場所	内 容	出席役員	備 考
第1回	R4.6.4(土) 14:30～16:00 遊戯室	① 令和3年度法人運営の状況 ② 財務状況 ③ 理事の執行状況 ④ 関係法令及び通知、並びに定款、諸規則の状況 【結果】事業報告書及び財産目録・計算関係書類等について適切かつ正確に処理されていた。	監事 2名 近澤監事 鈴木監事 (立会者) 理事 1名 河田理事長	(説明員) 大塚施設長

(2) 理事会の開催状況及びその内容について

	開催日時・場所	内 容	出席役員	備 考
第1回	R4.6.4(土) 16:00～17:45 遊戯室	【議案】 ① 令和3年度事業結果報告 ② 令和3年度決算結果報告 ③ 令和3年度監事監査結果報告 ④ 役員損害賠償保険加入 ⑤ 定時評議員会 【報告事項】 ① 理事長の定期報告	理事 5名 監事 1名 (6/8名)	
第2回	R5.3.16(木) 17:00～19:00 遊戯室	【議案】 ① 令和4年度補正予算 ② 理事・監事の選任 ③ 令和5年度事業実施計画 ④ 令和5年度予算	理事 4名 監事 1名 (5/8名)	

		⑤ 就業規則の一部改正 ⑥ 給与規則の一部改正 ⑦ 評議員会 ⑧ 嘱託就業規則の制定 【報告事項】 ① 理事長の定期報告		
--	--	--	--	--

(3) 評議員会の開催

	開催日時・場所	内容	出席評議員	備考
第1回 (定時)	R4.6.21(火) 14:00～16:00 遊戯室	【議案】 ① 令和3年度事業結果報告 ② 令和3年度決算結果報告 ③ 令和3年度監事監査結果報告 ④ 役員損害賠償保険加入	7/7名	理事 2名
第2回	R5.3.30(木) 14:00～16:00	【議案】 ① 令和4年度補正予算 ② 理事・監事の選任 ③ 令和5年度事業実施計画 ④ 令和5年度予算 ⑤ 就業規則の一部改正 ⑥ 給与規則の一部改正 ⑦ 嘱託就業規則の制定	4/7名	理事 2名

(4) 法人変更登記の状況について

	資産に関する事項
登記内容	総額 2,635万379円 令和4年3月31日 変更
登記年月日	令和4年6月28日 登記

2. 施設運営について

保育士の配置に係る最低基準や面積基準を遵守する中、保育運営を実施した。

保育士については、4月より常勤職員2名・非常勤職員2名(人材紹介会社)を採用した。7月より非常勤職員1名が産休育休取得となったことにより、8月より常勤職員1名(ハローワーク)を採用した。更に、非常勤看護師が3月より産休を取得している。

本年度より入所定員を60名に設定すると共に0～2歳児の受け入れ定数を増やした。

保育の面では、本園の保育目標とする「個性を尊重しながら一人一人の可能性を導き生きる力を育てます。」の達成に努めるとともに、保育所保育指針の理念に掲げる「子どもたちの最善の利益」「子育て家庭への支援」「養護と教育の一体化」に配慮しながら、保育所での生活課題を設定するために保護者との個別懇談を行い、保護者と保育所との連携・共有を図った。

安全管理については、毎月の避難(火災、地震、不審者)訓練を実施した。また、職員に対しては消防署の指導による救急心肺蘇生法(AED使用)を実施した。園庭遊具については業者による定期安全点検を行った。衛生管理の面では、保育室等の清掃・消毒及び清潔の保持に努め、衛生意識の向上等を図るとともに食中毒の予防に細心の注意を払った。

園庭においては、老朽化した大型遊具等を廃棄すると共に雲梯を設置した。園庭を広く使えるようになり、子どもたちの「遊びの空間」が広がり、子どもたちがのびのび走ったり、サッカーをしたり、三輪車・キックボードで思いきり遊んだりしている姿が見られた。

新型コロナウイルス感染症については、保育所は就労等が必要な保護者のため必要不可欠な施設であることから、感染予防に十分留意したうえで開所している。感染拡大防止を図るため、日々の衛生管理はもちろん、行事等の規模縮小による取り扱いを行ってきた。特に本年度はオミクロン株が猛威を振っている最中、園児本人のみならず園児家族が発症し濃厚接触者の特定、また保育士も同様で本人もしくは濃厚接触者の特定を受けるケースがあった。何れも所管課(市役所)へ連絡を入れるとともに、保護者・職員へその都度情報をメール(よい子ネット)で発信し注意喚起を行った。本年2月以降は、陽性及び濃厚接触者はゼロの状態が続いている。

(1) 入園児の状況

① 定員 60 名

各月の園児数を年間で見たと延人数は表のとおりとなった。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
53名	55名	55名	55名	54名	58名	58名
11月	12月	1月	2月	3月	延人数	月平均
58名	60名	61名	61名	61名	689名	57名

年齢別で見たと延人数では、0歳児が45名、1・2歳児が155名、3歳児が134名、4歳以上児が345名となった。

この結果、委託費収入については、23,074千円増の87,291千円となった。

② 補助金事業

- 一時預り事業

本年度より、再開の申請を行い事業実施。年間延利用人数 73 名の利用があった。

- 障害児保育事業

小野市単独の事業、年間延園児人数 117 名となった。

- 延長保育事業

保護者の仕事等の都合により、18 時以降降園の場合の事業。年間延園児人数 1,078 名となった。

(2) 職員等の状況

令和 5 年 3 月 31 日時点(単位:名)

職種	園長	主任保育士	保育士	非常勤保育士	栄養士	事務員	子育て支援員	計
人数	1	1	9	6	2	1	2	22

嘱託医(内科/歯科) 2 名

3. 保育過程

(1) 保育目標

「個性を尊重しながら一人一人の可能性を導き生きる力を育てます。」ことを保育目標とし、

① 笑顔あふれる子

- ほめる、みとめる保育を行います

② 愛情につつまれる子

- 異年齢ふれあい活動を行います

③ いつも元気で明るい子

- 心も身体も満足できるような工夫をします

④ 子どもの人権・個性を尊重しながら、全職員が光明保育所に誇りを持ち、保育士として“働く情熱”と、“子ども・保護者に対する愛情”をもって多様化する要望に応じてまいります。

この 4 点を目標達成の保育園像として掲げ、日常保育の中で実践するとともに、保護者との個別面談等で要望の把握・子育ての共通理解を図り、子ども一人ひとりの発達に応じた保育の充実に努めた。

(2) 年間行事

月	開催日	行事名
4 月	1 日(金)	・進級式
	2 日(土)	・入所式
	28 日(木)	・こどもの日の集い
5 月	13 日(金)	・遠足ごっこ
	16 日(月)	・園児交流会(やなぎ組)
6 月	1 日(水)	・クッキング(やなぎ組)

7月	1日(金)	・プール開き
	7日(木)	・七夕まつり
	11日(月)	・園児交流会(やなぎ組)
8月	5日(金)	・夏まつり、お店屋さんごっこ
9月	9日(金)	・お店屋さんごっこ
10月	6日(木)	・園児交流会(やなぎ組)
	8日(土)	・運動会(なでしこ、きく、やなぎ組)
	12日(水)	・運動会ごっこ(赤ちゃん、ひよこ、もも組)
	21日(金)	・芋ほり遠足(なでしこ、きく、やなぎ組)
	21日(金)	・遠足ごっこ(赤ちゃん、ひよこ、もも組)
	31日(月)	・ハロウィンパーティー
11月	14日(月)	・園児交流会(やなぎ組)
	21日(月)~22日(火)	・フリー参観
	21日(月)~25日(金)	・造形展
	25日(金)	・消防署見学(きく、やなぎ組)
12月	17日(土)	・クリスマス音楽会
	23日(金)	・クリスマス会
1月	12日(木)	・元気が出る出るセミナー(やなぎ組)
	19日(木)	・走ろう会
2月	3日(金)	・節分の集い
	25日(土)	・生活発表会(なでしこ、きく、やなぎ組))
3月	3日(金)	・ひな祭り会
	5日(日)	・小野陣屋祭り(きく、やなぎ組)
	10日(金)	・クッキング(やなぎ組)
	17日(金)	・お別れ遠足(なでしこ、きく、やなぎ組)
	23日(木)	・お別れ会
	25日(土)	・卒園式
◆身体測定…月1回 ◆避難訓練…毎月 ◆内科検診・歯科検診…年2回 ◆英語教室…月2回(なでしこ、きく、やなぎ組)) ◆習字教室…月2回(やなぎ組) ◆サッカー教室…月1回(きく、やなぎ組) ◆音楽セラピー…月2回(乳児、幼児)		

4. 職員等研修について

保育の質の向上等に向け、次の研修等に積極的に取り組んだ。

① 兵庫県保育協会及び小野市保育協会主催研修会への参加

・運動研修、リトミック研修、全体研修、給食研修、特別支援研修、キャリアアップ研修

- ・新任保育士研修、管理者研修(オンライン)、キャリアアップ研修(オンライン)、マネジメント研修(オンライン)、リスクマネジメント研修(オンライン)
- ② 小野市教育委員会等主催研修会への参加
 - ・いきいき子育て研修、暴力追放研修、男女共同参画研修
- ③ 消防関係
 - ・防火管理者講習
- ④ 職員会議
 - ・毎月 1 回開催
 - ・必要に応じて臨時開催

5. 施設設備の維持・保守や防災対策等について

- ① 園舎等の保守
 - ・水道配管漏水修繕工事
 - ・業者による各部屋床ワックス塗布作業
- ② 保育室の整理整頓等
 - ・保育室内の清潔さの保持及び整理整頓に努めた。➡保育終了後、毎日清掃
- ③ 施設設備の安全管理
 - ・電気、ガス、消防器具の各設備について定期の保守・点検(業者委託を含む)を実施し、安全管理に努めた。
 - ・屋外遊具について安全点検(業者委託を含む)を実施し、安全性の確保・管理に努めた。
- ④ 保健衛生の維持管理

嘱託医による内科検診及び歯科検診をそれぞれ年 2 回実施した。

また、これらに加え、次のものを実施し保健衛生の維持管理に努めた。

 - ・幼児(なでしこ、きく、やなぎ組)部屋に、イオン式空気清浄器を設置。また、オゾン噴霧型除菌器を夜間噴霧で対応した。
 - ・乳児(赤ちゃん、ひよこ、もも組)部屋に、次亜塩素酸噴霧器を設置した。
 - ・黒球式熱中指数計(熱中アラーム)による熱中症対策➡屋内・屋外・直射日光下での熱中症対策として、熱中症対策としてアラーム鳴動の際に水分補給等対策を講じた。
 - ・コロナ感染予防対策➡園児・職員は毎朝の検温を実施した。また、2 歳児以上児のマスク着用の依頼、定期的な部屋の換気、保育終了後は部屋・玩具の消毒を実施した。
- ⑤ 園庭の清掃、樹木等の害虫駆除等
 - ・園庭及び周辺の清掃、除草
 - ・桜の木の剪定(業者委託)
- ⑥ 防災対策
 - ・消火・避難訓練の実施(毎月)
 - ・地震訓練の実施

- ・消防署の見学
- ⑦ 交通安全対策
 - ・散歩等の際、安全のため都度職員が指示を行い、子どもたちの交通安全対策を徹底した。

6. 地域活動等による地域との連携の推進について

- ① 園だより等の広報
 - ・「令和 3 年度事業報告書及び決算書類」について定時評議員会終了後、ホームページによる情報開示
 - ・「園だより」。「献立予定表」を保護者へ配布
 - ・各クラスの「クラスだより」並びに「ほけんだより」を随時保護者へ配布
 - ・その他、外部機関からの依頼による広報等を保護者へ配布
- ② 地域交流等
 - ・毎週木曜日に町の子育て広場(社協所管)を実施し、「園庭開放」、「音楽セラピー」を行った。音楽セラピーは地域の子育て家庭も興味を持たれ、コロナ渦であったが複数家庭の参加があった。
- ③ 保護者会との活動等
 - ・コロナウィルス感染拡大防止のため、保育参観は中止とした。また、保護者参加の行事も人数制限を行い、各クラス毎に行事を行った。そのような中、個別面談は実施出来保護者との関係を築くことができた。